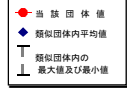


(5)市町村性質別歳出決算分析表(住民一人当たりのコスト)

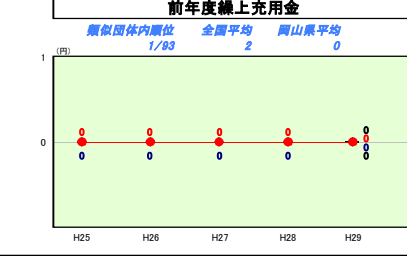
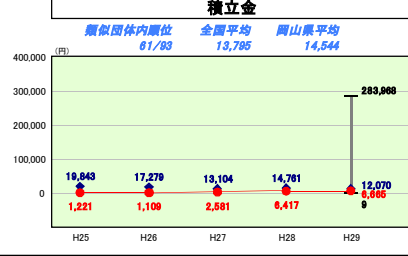
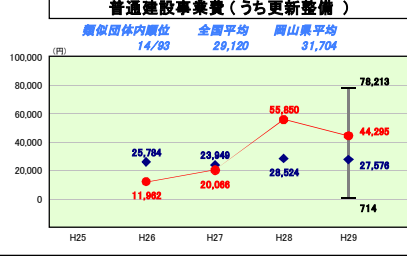
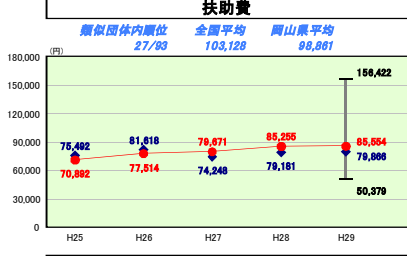
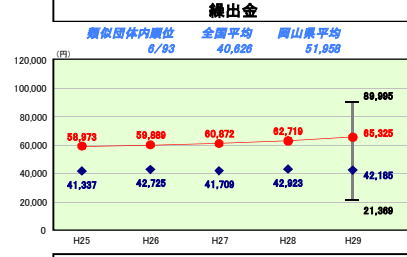
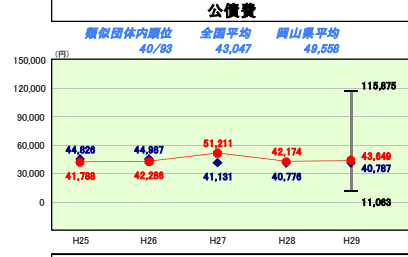
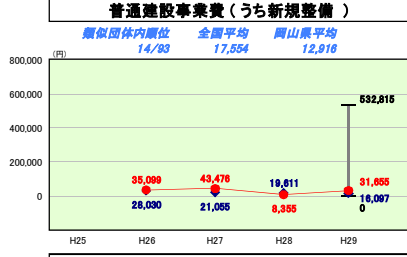
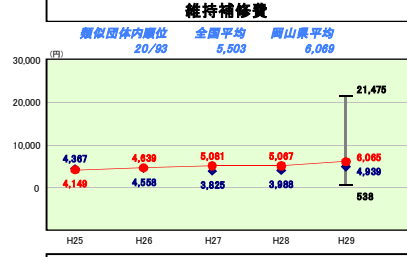
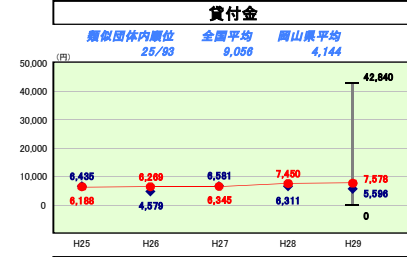
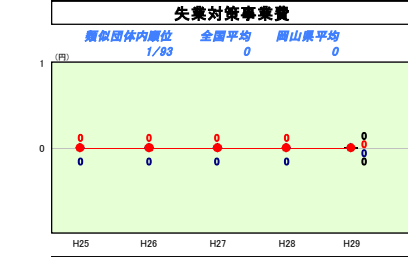
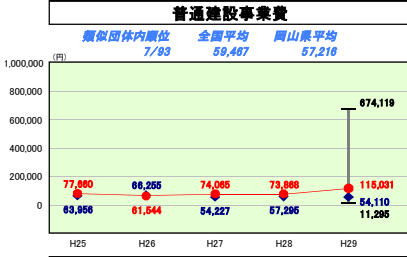
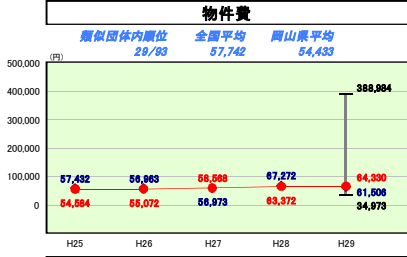
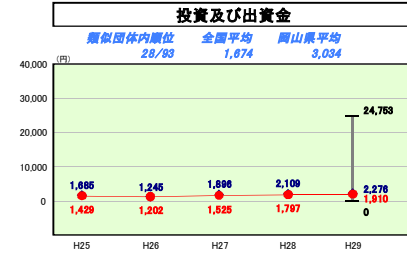
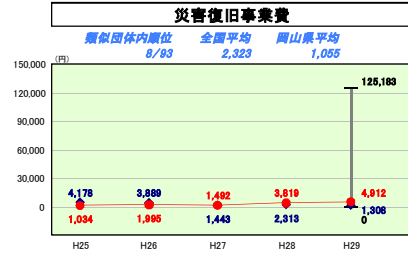
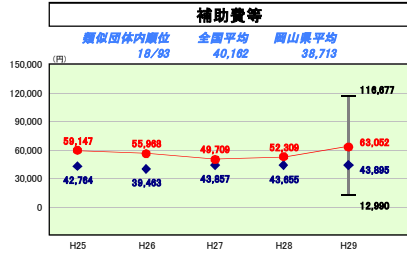
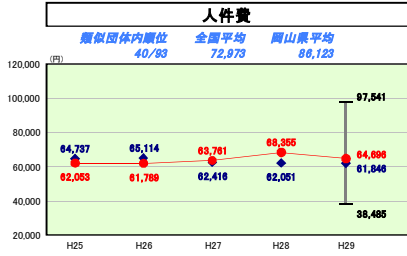
平成29年度

岡山県笠岡市

人口	49,538人(H30.1.1現在)	実質赤字比率	-%
うち日本人	49,105人(H30.1.1現在)	通算実質赤字比率	-%
面積	136.24km ²	実質公債費比率	6.0%
歳入総額	26,876,346千円	将来負担比率	74.2%
歳出総額	26,193,981千円	市町村類型	H25 II-1 H26 II-1 H27 II-2
実質収支	682,365千円	(年度毎)	H28 II-2 H29 II-2
標準財政規模	13,201,908千円		
地方債現在高	24,483,375千円		



※ 市町村類型とは、人口および産業構造等により全国の市町村を35のグループに分類したものである。当該団体と同じグループに属する団体を類似団体と言う。
 ※ 住民基本台帳人口については、住民基本台帳関係年報の調査基準日変更に伴い、平成25年度以降、調査年度の1月1日現在の住民基本台帳に登録されている人口を記載。
 ※ 類似団体内順位、全国平均、各都道府県平均は、平成29年度決算の状況である。また類似団体が存在しない場合、類似団体内順位を表示しない。



性質別歳出の分析

人件費は退職手当が前年度比54.2%減となったため、1人当たりでは3,659円減となっている。物件費は前年度比0.1%減となっているが、人口減少の影響により1人当たりでは958円の増となっている。維持補修費は公営住宅維持補修費や道路橋梁維持補修費の影響で前年度比17.8%増となり、1人あたりでは998円増となっている。扶助費は生活保護費や児童扶養手当の減により1.3%減となっているが、人口減少の影響により1人当たりでは299円増となっている。補助費は一部事務組合負担金やふるさと納税返礼品の増などにより前年度比18.6%増となり、1人あたりでは10,743円の増となっている。普通建設事業費は畜産・酪農収益力強化設備等対策事業補助金や学校給食センター建設事業などの大規模事業の増により前年度比53.2%の増となり、1人当たりでも41,163円と大幅増となっている。公債費は近年大規模なハード事業が続き、借入額増加の影響もあり前年度比1.8%増、1人当たり1,475円の増となっている。積立金はふるさとさおか思民基金の積立の増により前年度比2.2%増、1人当たりでは248円の増となっているが、類似団体平均と比較するとかなり低い水準となっている。繰出金は下水道、国保、後期高齢特別会計への繰出しが増となっているため前年度比2.2%増、1人当たりでは2,606円増となっている。